



OWSオーシャンズカップ 2026

監督者会議兼競技説明会

日時：2026年6月19日(金)

場所：ZOOM会議



OWSオーシャンズカップ2026 監督者会議



- ・ 大会概要 (公財)日本水泳連盟OWS委員会 亀田 修
- ・ 代表選手選考 (公財)日本水泳連盟OWS委員長 原 怜来
- ・ 医事委員会 (公財)日本水泳連盟医事委員会 浅井 玲央
- ・ スポンサー商品説明 大正製薬(株)メディア推進部 福塚 亜紀 様
- ・ 質疑応答

大会概要



2026年6月20日（土） 10km、7.5km、5km、2.5km

参加者数： 10km 男子 33名、女子 11名 / 7.5km 男子 12名、女子 7名
5km 男子 50名、女子 33名 / 2.5km 男子 3名、女子 3名

キャップ： 10km 所属キャップ / 7.5km 白 / 5km オレンジ / 2.5km 青
※キャップはレース終了後、返却すること

スタート時間：

9:30.00 男子10km/7.5km

9:30.30 男子5km/2.5km

9:35:00 女子10km/7.5km

9:35.30 女子5km/2.5km

※スタート誘導の指示に従うこと

大会概要



	男子	女子
選手受付・給水コーチ受付(竿検査)	6:45~8:50	
ウォーミングアップ	8:00~8:50	
選手招集コール(最終競技説明)	9:00	
競技開始	9:30~	9:35~
給水コーチ入場	競技開始後指示に従って入場	
表彰式	13:00	

※選手受付の開始時間を早め、6：45からとします。

チーム受付



本日：監督者会議終了後～19：00@館山旅館前
明日：6：45～8：50@会場



重複エントリーについて



スケジュール変更に伴い、重複エントリー（10km または 7.5km と 5km）をしている選手については、いずれか一方の種目を選択すること。

辞退される種目については、20日（土）8:00 までにオンライン上で棄権（辞退）申請を行なうこと。

申請先フォーム：<https://form.run/@ows-cmte-japan-OC2026>

当日の受付案内



■選手受付で確認するもの

- ・ 本人確認（ADカード）
- ・ 健康チェックシート
- ・ 競技で使用する水着（持参可）、キャップ、ゴーグル
- ・ 手足の爪
- ・ ウェアラブル端末（事前申請）
- ・ 装飾品（外した状態で受付を行うこと）

※なお、**ナンバリングを各自で貼付して QRコードを用意してから**
受付にくること。

■招集の際

ADカード、配布した選手バッグを持参の上、トランスポンダーを
両手首に装着すること。

事前申請・許可済みのウェアラブル端末を装着すること。

選手受付について



選手個人 QR コードがないと、選手受付ができません。

- ・個人 QR コードは来場までに、各自で入手してください。
- ・選手個人 QR コードの発行方法については、水連 HP にアップされています。

<https://client.aquatics-reception.org/register>



QR の発行はこちらから

給水関係諸注意①



- 桟橋の入場は、競技**スタート後**となる。
係員の指示に従って入場すること。
- コーチは桟橋入口にて**選手ナンバー順**に列を作って並ぶこと。
- A Dカードへ貼付した**桟橋入場許可のシール**を掲示すること。
- 給水エリア内での**撮影は禁止**とする。
- 給水エリアからのボトルを含むものの**投げ入れは禁止**とする。

給水関係諸注意②



- 上記他、給水コーチに違反行為があった場合、当該コーチではなく、**競技者本人**にイエローカードまたはレッドカードの処分が課せられる。（OWS5.3.1および5.3.2）
- 海上に浮遊するコップ、ボトルなどは各自で回収、処分すること。
- 給水の際は他者と**譲り合っ**て行うこと。

ウォームアップ(各指定時間のみ)



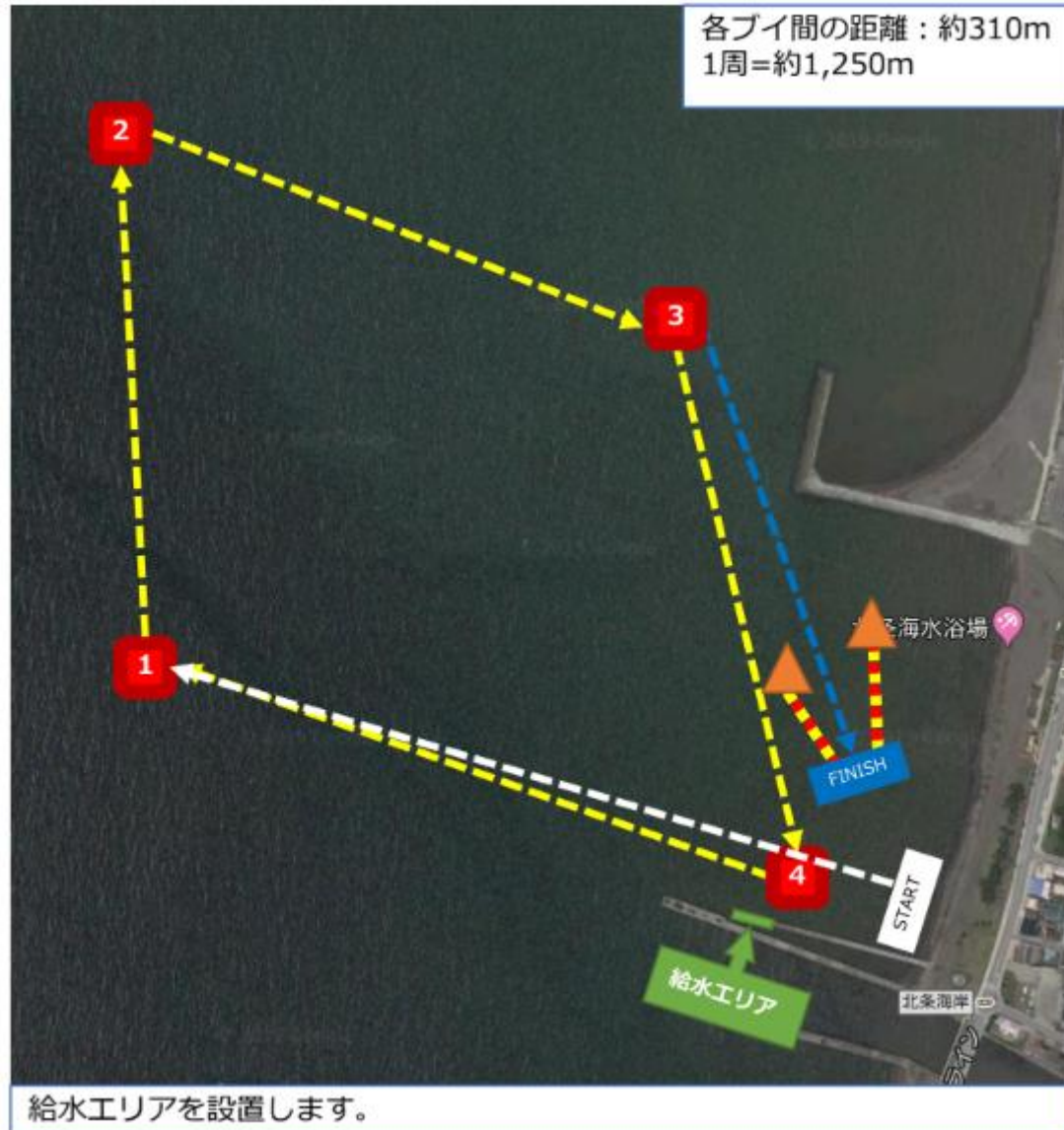
- Finishゲート～砂浜周辺
Finishゲート通過の確認が可能。
- 第1と第4ブイ間 時計回りとする。
LAPゲート通過の確認が可能。
給水の受け渡しの確認が可能。

※当日の天候や海況により変更になる可能性がある。

※ゲートや給水エリアでは他の泳者と譲り合って使用すること。

※海上ではスタッフ、ライフセーバーの指示に必ず従うこと。

大会コースレイアウト (10km、7.5km)

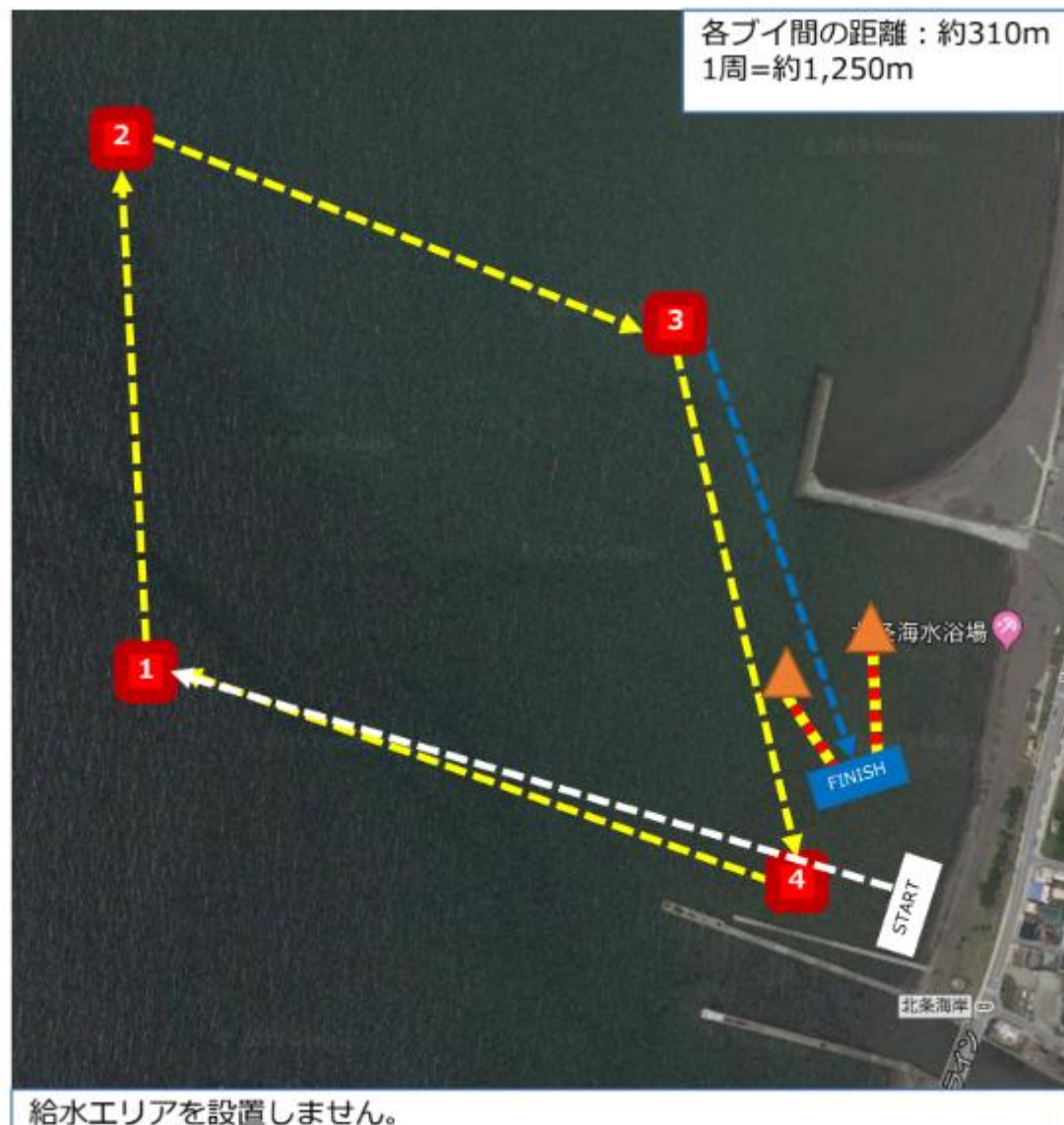


10km : 1.25km X 8周回

7.5km : 1.25km X 6周回

周回の数に注意すること

大会コースレイアウト (5km、2.5km)



5km : 1.25km X 4周回
2.5km : 1.25km X 2周回

周回の数に注意すること

スタート①



ファイナルブリーフィング後、選手番号順に砂浜へ入場すること。

**砂浜入場後の整列順は自由となる
(選手番号の順番にとらわれることはない)**

選手は砂浜整列後、スタート誘導の指示に従い、一斉に歩いて入水し、スタートラインへ向かうこと。

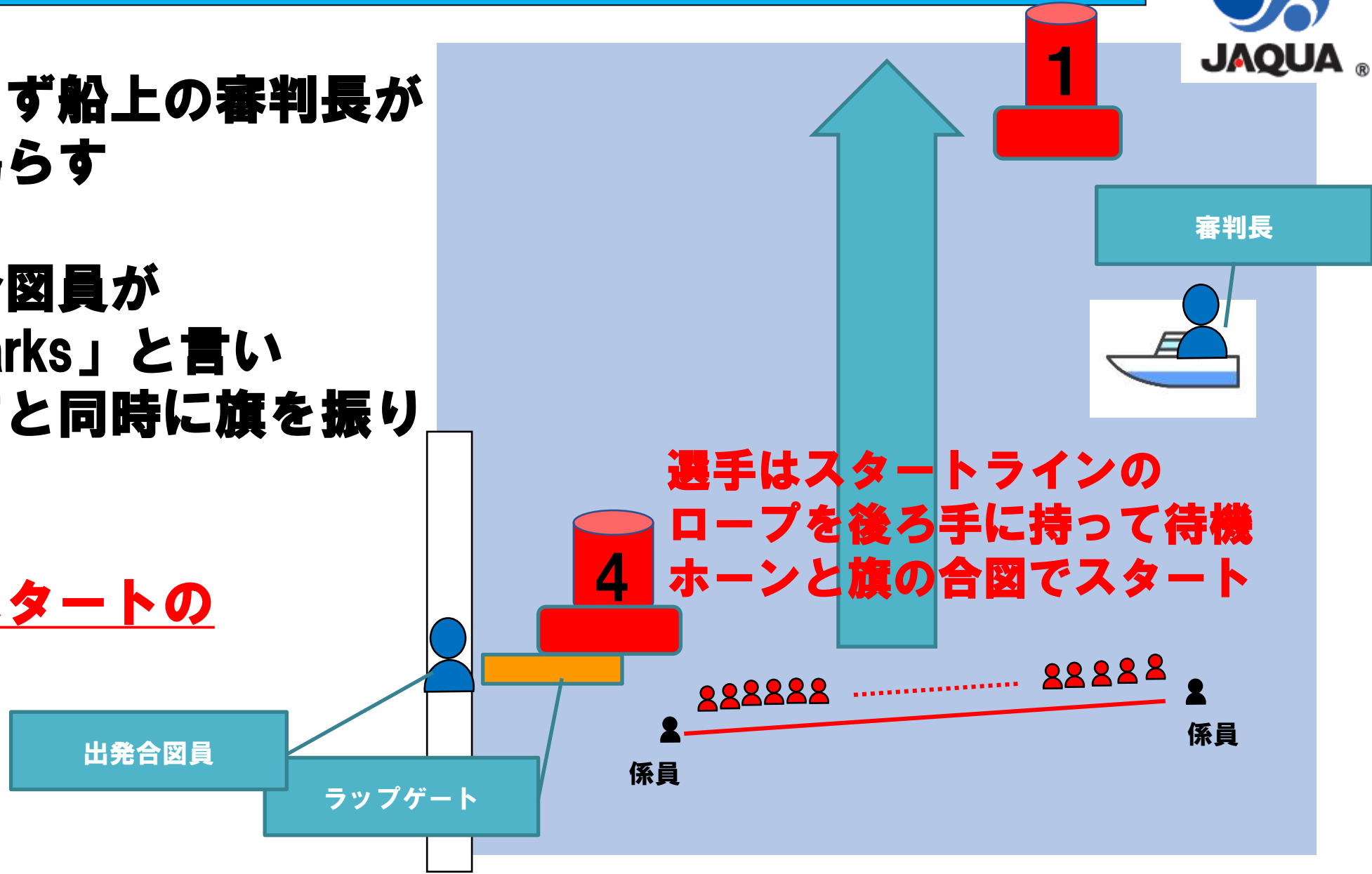
スタート②



スタートは、まず船上の審判長が
ホイッスルを鳴らす

その後、出発合図員が
「Take Your Marks」と言い
ホーンを鳴らすと同時に旗を振り
下ろす

ホーンと旗がスタートの
合図となる



選手はスタートラインの
ロープを後ろ手に持って待機
ホーンと旗の合図でスタート

出発合図員

ラップゲート

審判長

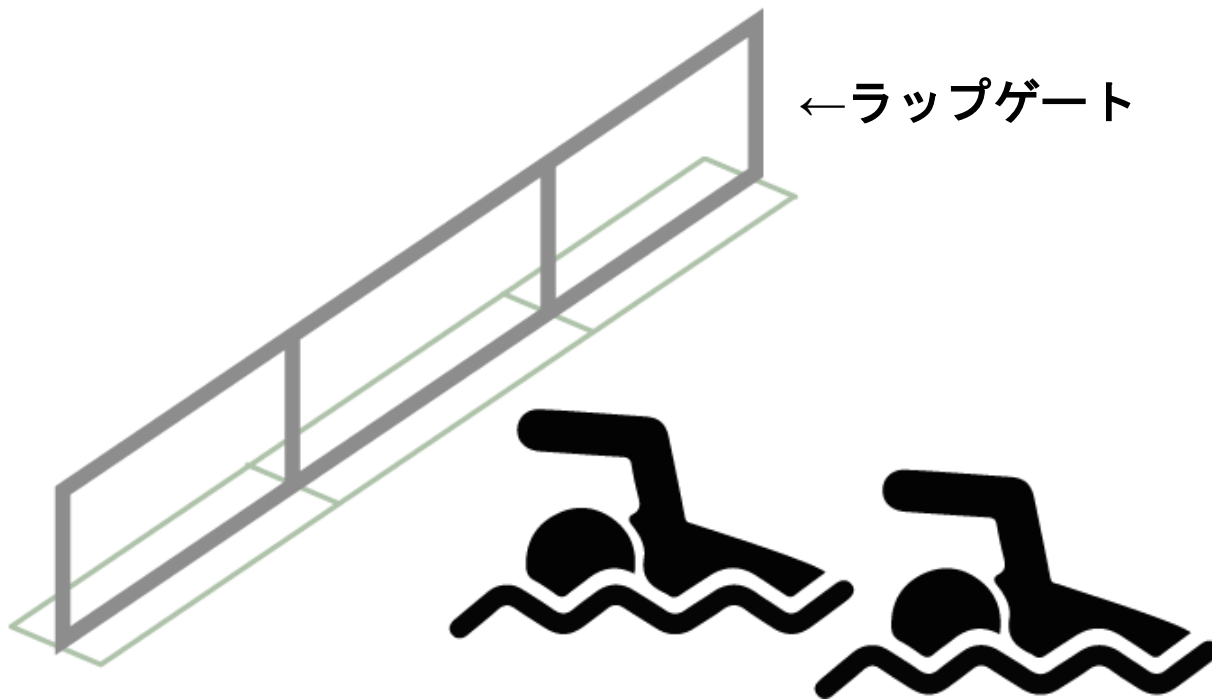
係員

係員

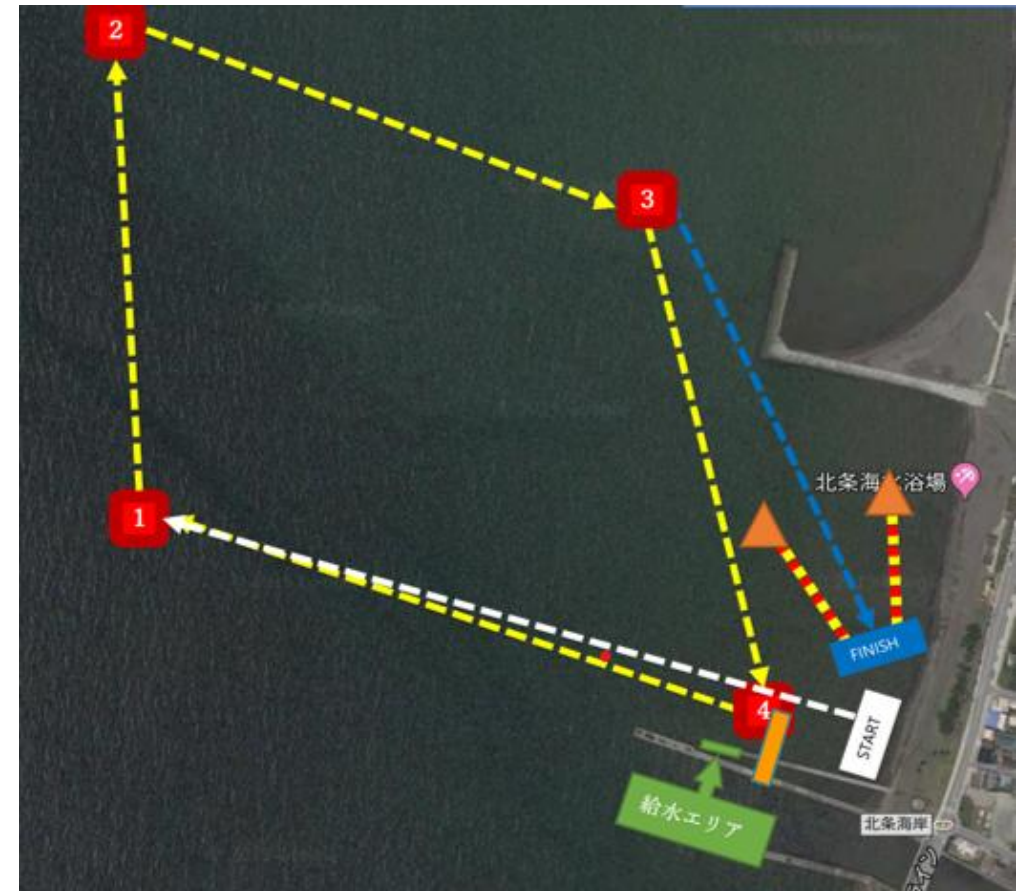
ラップゲート



- 第4ブイ付近にラップゲートを設置する。
- 選手はスタート時を除き、周回毎に必ずラップゲート内を通過しなければならない。



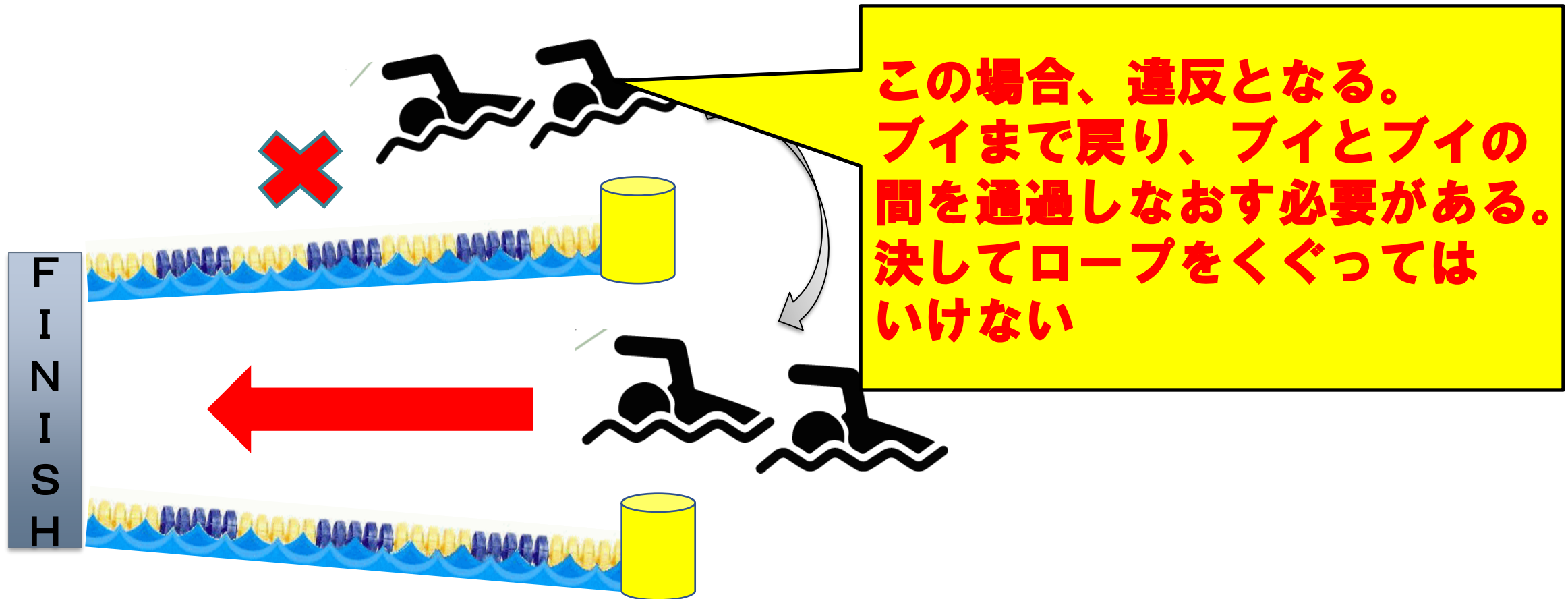
ゲートの下を通過すること



フィニッシュ①

- 必ずレーンロープ先端のブイとブイの間を
フィニッシュゲートに向かうこと

レーンロープをくぐる行為は違反であり、失格となる



フィニッシュ②



- **フィニッシュはタッチ板に確実に手のひらでタッチすること。**
- **レース中にトランスポンダーを紛失しても、左右どちらかに1個でも装着されていればフィニッシュを認める。**
- **予備のトランスポンダーを審判艇に準備している。**
競技中にトランスポンダーを紛失した場合、審判(審判艇ないしターンジャッジ(船上ないしフィーディングポンツーン上))に報告すること。

***1つでも紛失した場合の費用は、参加者の実費負担となる**

船舶・ライフセーバーの配置



ライフセーバー
(レスキューボード)



ライフセーバー
(水上バイク)



レフリー艇
(船舶)



ターンジャッジ艇・報道艇
(船舶)

緊急中止について



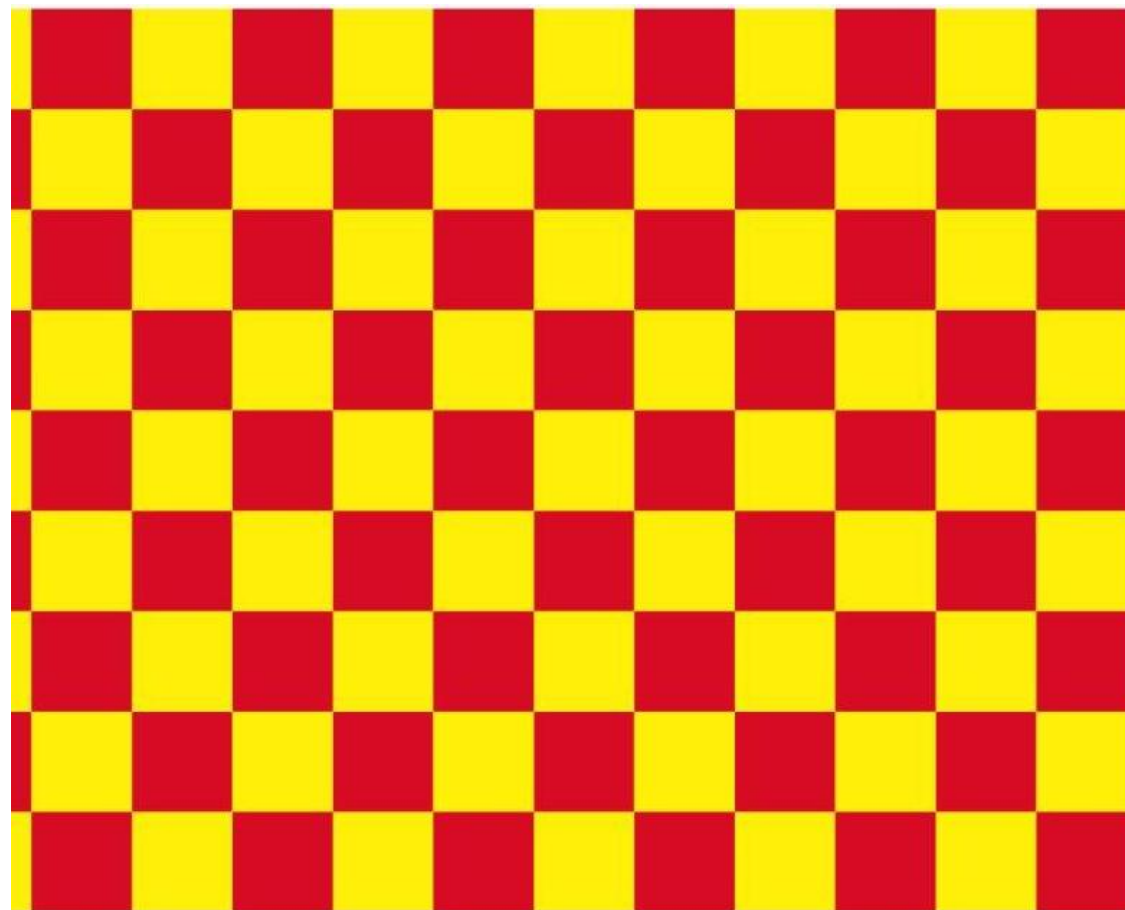
- **緊急中止の際は、審判長から合図を送る。
合図があったら、一番近くのブイまで泳ぐこと。
その後はライフセーバーの指示に従うこと。**
- **緊急中止になった場合でも、退水時にドーピングコントロールデスクでトランスポンダーを返却し、
必ずADカードを受け取ること。**
- **緊急中止となり、かつ再レースが不可な場合は、
直前のラップゲートの順位を最終順位とする。**

緊急中止の合図



**審判艇よりホーンを
複数回鳴らす。**

**また、赤黄の旗を審判艇に
掲げると共に、審判長からも
赤黄の旗で合図を行う。**

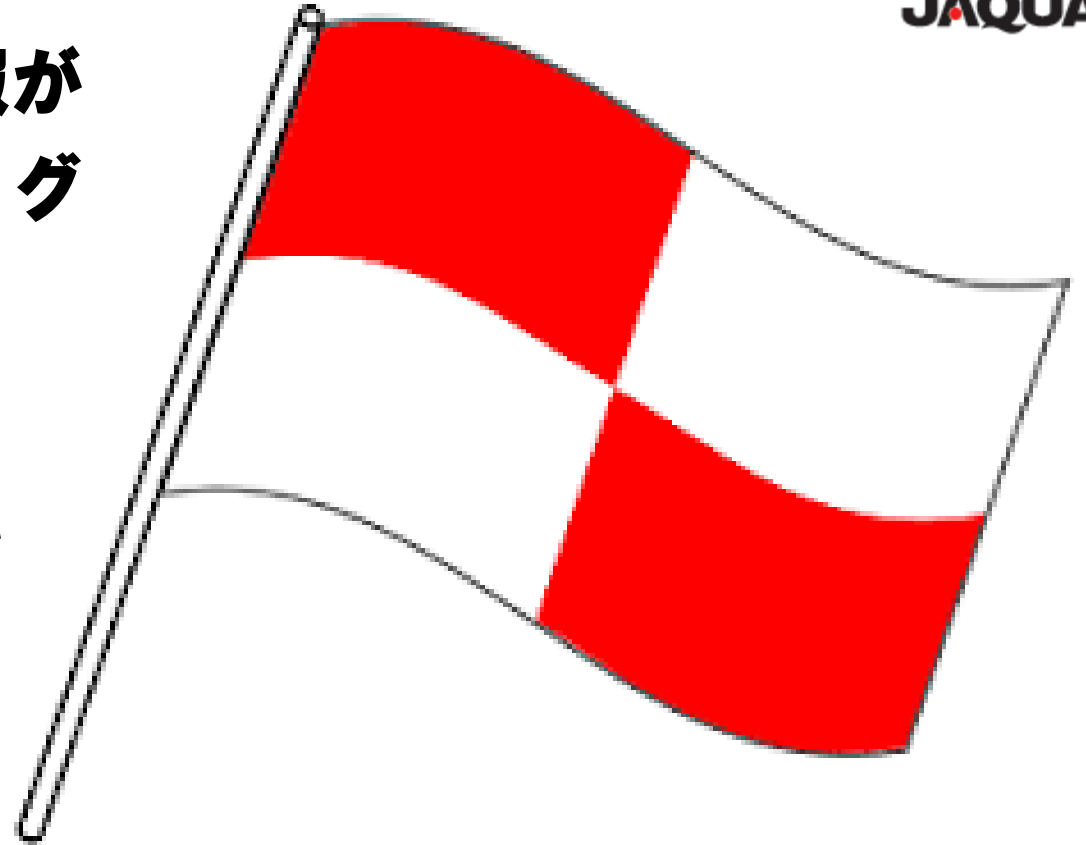


津波等による中止の合図



津波注意報、津波警報、大津波警報が発出された場合、陸上に津波フラッグ（赤白）が掲出される。

審判艇よりホーンを複数回鳴らすと共に、赤黄の旗を審判艇に掲げ審判長からも合図を行う。



合図があったら、一番近くのブイまで泳ぎ、ライフセーバーの指示に従うこと。

抗議について



本大会は、上訴審判団を設置する。

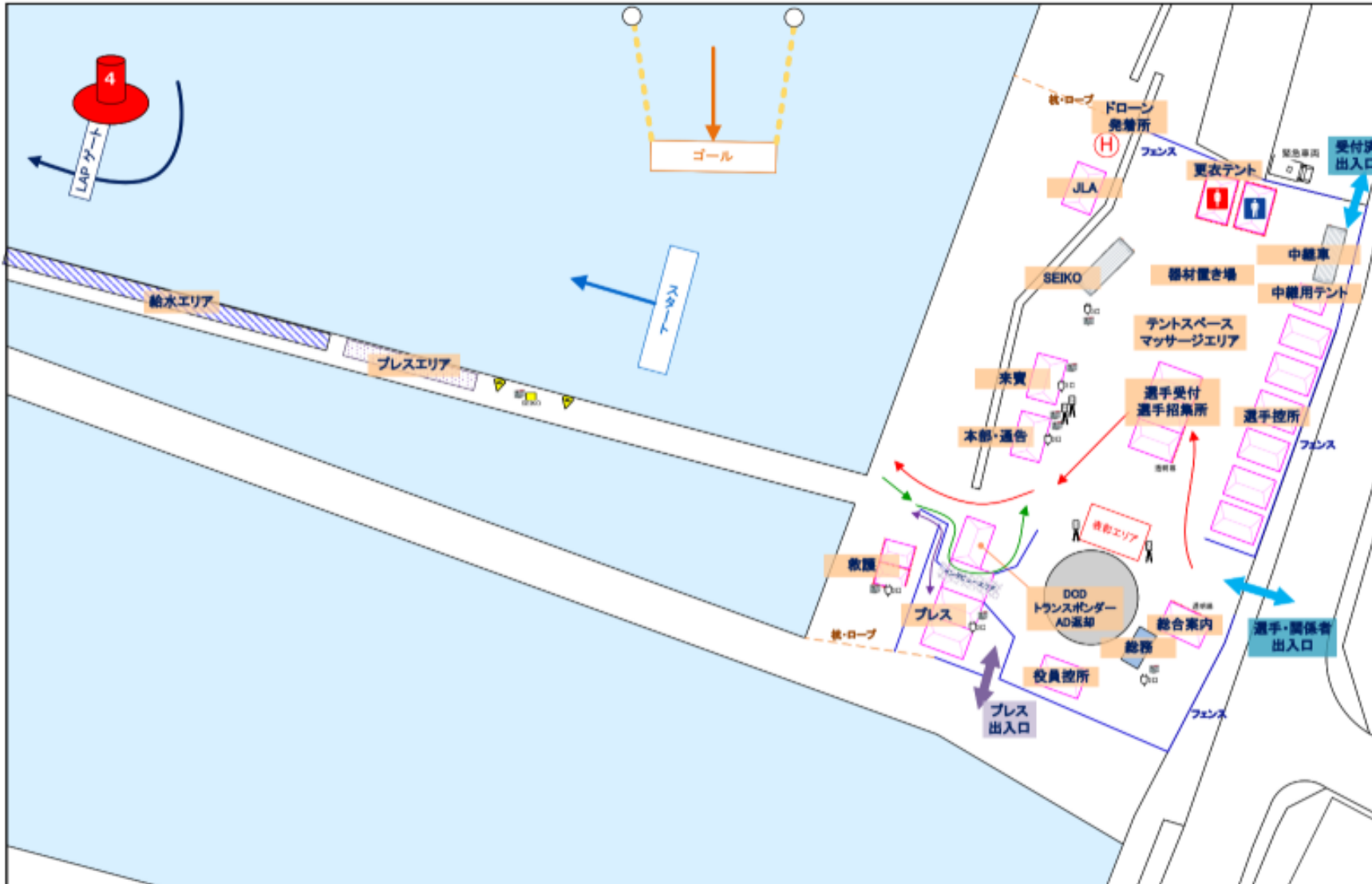
競技に対して抗議する場合は、結果掲示後30分以内に大会本部の抗議書に必要事項を記入し、抗議申請料50,000円とともに大会本部に提出すること。

抗議内容が認められた場合は、抗議申請料を返金する。

【上訴審判団】

齋藤由紀、村松さやか、八塚明憲、加藤宗人、渡辺一仁

会場図



図面名称	会場名称	図面番号	作成者	縮尺	日付
鯉山 北条海岸	OWSオーシャンズカップ2028				

水温チェック



レース2時間前の水温チェックのご協力を
をお願いします。(1名)

安全について



- **本大会は（公財）日本水泳連盟 OWS 競技に関する安全対策ガイドラインに則り実施する。**
- **（公財）日本ライフセービング協会から派遣されたライフセーバーが海上でガードする。**
- **競技開始前に棄権する場合は選手受付に棄権する旨申し出ること。**
- **途中棄権の場合はライフセーバーに申し出て指示に従うこと。**

安全について



- 緊急時には競技役員、係員の指示に従い迅速に避難すること。
 - 競技中、ライフセーバーに選手を先導する役割はない。明らかなコースアウトと判断された場合には“善意の第三者”として方向修正等のアドバイスを行うことがある。
- ※レース中は無理をせず、状況に応じて勇気ある棄権を行うこと。その際には、ライフセーバーに大きく腕を振ること。

アンチ・ドーピングについて



**プログラム内に記載の資料を
必ず確認すること。**

選手選考について



◆2026年世界ジュニア選手権 (アルゼンチン・サンタフェ／2026年9月3日～6日)

1. 選考競技会をOWSオーシャンズカップ2026（千葉・館山、2026年6月20～21日）とし、選考競技会が荒天時の場合は大会要項に記載の「荒天時の対応」に従う。種目は下記の通りとする。
【14歳～15歳】5km、【16歳～17歳】7.5km、【18歳～19歳】10km
2. 選考は、日本水泳連盟選考委員会があたり選考する（選考日は未定）。
3. 編成方針（日本水泳連盟が決定する）に沿って、総合的な判断により選考する。

選手選考について



4. 参加有資格者、及び男女別年齢区分毎の選考最大人数枠は下記の通りとする。

【14歳～15歳】 5km

平成23年1月1日～平成24年12月31日生まれ：男子1名、女子1名

【16歳～17歳】 7.5km

平成21年1月1日～平成22年12月31日生まれ：男子2名、女子2名

【18歳～19歳】 10km

平成19年1月1日～平成20年12月31日生まれ：男子2名、女子2名

* 各種目別（男女各年齢区分毎）の上位者から選考する。

* 大会要項発表後、条件が追加される可能性あり。

選手選考について



5. 上記以外のOWS種目へのエントリーは、競技要項が出た後に検討し、代表選手団の中から選考する。

6. 本大会参加の意思は確認し、辞退を認める。

* 遠征日程が重複しているため、第102回日本学生選手権水泳競技大会(競泳競技)、および国民スポーツ大会OWS競技に出場することができない。

*** 代表辞退者は受付終了時（20日午前8:50）までに選手受付にて提出すること**

医事委員会



(公財)日本水泳連盟
医事委員会 浅井玲央

スポンサー商品説明



大正製薬(株)
メディア推進部
福塚 亜紀 様

質疑応答



**質疑がある方はリアクションの
「挙手」ボタンを押してください**

**司会者より指名されたら
「ミュート解除」して発言ください**

最後に



競技役員一同

選手の皆さんが

不断の努力の成果を発揮できるように

運営にあたってまいります

頑張ってください。